広報さくら

第108号　令和元年7月11日
発行:日本大学明誠高等学校後援会

主な内容

○ごあいさつ……会長 ……… 2
○私からのお願い …学校長 …… 3
○教職員紹介…… 4〜9
○球技大会 …… 9〜10
○謝恩会を振り返って …… 11
○研修会報告…… 12
○誠祭…… 13〜15
○明誠フェスティバル2019 …… 16〜17
○誠祭を振り返って・あとがき ……18

令和元年度後援会会長就任挨拶

会長　石井　明宏

前列左から	**中島 昭広**	顧問
	石井 明宏	会長
後列左から	**西川 秀嗣**	一学年担当副会長
	石坂 成雄	三学年担当副会長
	奈良 智昭	二学年担当副会長

令和元年度、後援会会長を務めさせていただく石井明宏です。役員一同、会員の皆様のご支援をどうぞよろしくお願いします。

この後援会は、創立60年目を迎える明誠高校開校と共に発足しました。先輩方が築き上げてきた歴史と伝統ある明誠高校後援会活動は、日大関係者以外の方々からも賞賛を戴いている素晴らしい活動です。何よりも目指すところは、全ての生徒たちの成長と高校生活の充実です。教職員の方々と力を合わせ、後援会員皆様の力を結集して、この一年の活動を盛り上げていきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

後援会の活動の主なもの

6月誠祭（学園祭）でのバザー・お茶処の開催

第2学年の役員･委員が中心になって活動を組織

日頃からお世話になっている上野原市の皆様や、生徒たちを見守ってくださる多くの皆様への感謝の気持ちを込めたバザーです。併せて暑い時期ですので、お茶処を設け生徒も来校者も一日百円で喉を潤してもらっています。これらの収益は強歩大会のおにぎり代や生徒会活動などに役立てています。

2月強歩大会への支援

第1学年の役員･委員が中心になって活動を組織

コースの管理や生徒たちへの声援、ゴールした生徒たちを労うために振舞う豚汁作りを行います。約千人分の美味しい豚汁が、生徒と保護者の心をつなぎます。

3月卒業謝恩会の開催

第3学年の役員･委員が中心になって活動を組織

卒業式の後、三年間お世話になった先生方に、感謝の気持ちを伝える謝恩会を開催します。この謝恩会では、先生方からも高校生活の様々な思い出話やエピソードを、映像やお話で伺う事もでき、高校生活最後の後援会としての思い出作りもできる素敵な会です。

その他

- 日大見学や講演会などの研修活動
- 後援会活動をお知らせする「広報誌さくら」の発行（年二回）
- 学校HP への情報提供
- 後援会の Facebook 更新

などを行っています。

恵まれた環境と施設の下、『人間力育成』に力を入れる明誠高校の教育活動が実り、生徒一人ひとりが大きな花を咲かせられるように、後援会としても尽力できればと思います。保護者の皆様の積極的なご参加、ご協力を是非ともよろしくお願いします。

私からのお願い

学校長　奥秋　昭蔵

4月、新入生355名を迎えて全校生徒数1073名（男子766名、女子307名）のもと、令和元年度がスタートしました。

真面目な生徒、高校生らしい生徒が多く集まってきています。彼らには常々「高校時代、勉強が一番大切だが、その若いエネルギーを部活動にも参加し、両方に全力で取組みなさい。そして悔いのない高校生活を送りなさい。」と『文武両道』の大切さを伝えています。生徒に大きな期待をよせています。

3月卒業生徒の日本大学進学率は249名、72.2%。日大進学割合では正付属で第3位です。彼らの努力の成果と喜んでいます。今後、更に各学部との接続・連携を推し進めながら、日本大学への進学率を常に70%以上を堅持することに努めます。

昨年9月、文理学部の土屋先生の講演「子どもとの関わりについて考える－子どもの自己肯定感を高めるために－」を拝聴いたしました。

自己肯定感の低さが、子どもの自信や意欲の欠如につながっているとすれば、本人の未来にとって好ましいことではありません。このことは個人的要因のみならず家庭や社会等の環境的要因もあるでしょう。あるいは若者が自分の未来に不透明さや限界、不安などを感じていることも背景にあるのかもしれません。

例えば、テストで55点の成績のわが子に、親は何と答えるだろうか…?「55点しかとれず、半分も間違えた。塾にも行かせているのに…」と言いたいところを「55点は、日曜日も頑張った成果だね。四捨五入すると100点だ」と伝えたら、子どもが受ける印象はどうだろうか…。

子どもたちは、喜びや肯定をもって共感してくれる大人を見て自分の存在価値を実感します。自分の本音をわかってもらえることで、安心感を得ることができます。

そして、自分らしさを認められ、達成できたことを褒められたり、「ありがとう」と人から感謝される体験を通して、やればできるという自信や自分も価値があるという思いを一層強く持つことができると思います。

今、生徒たちの多くは、自分の欠点ばかりが目につき、「どうせ私なんか…」という思いや苦しさにもがいている時期です。そんな時だからこそ、日常（学校）生活の中で親（先生）から「愛されている」と実感できた時、きっと彼らは変わってくると思います。

本校の先生方も生徒に真正面から向き合っています。保護者の皆様におきましても、これからも子どもに向き合い、わが子に寄せる思いを伝えてあげてください。私からのお願いです。

最後になりますが、歴代の後援会の方々のご尽力により日本一の素晴らしい組織へと成長しています。石井新会長のもと、後援会、学校が固い絆で一層の相互理解をはかるとともに、何よりも生徒が誇りに思う日本大学明誠高校を築き上げます。今後とも、ご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

教　職　員　紹　介

令和元年度

専　　任

おくあき　しょうぞう
奥秋　昭蔵　校　長

担当教科　理科

つちや　あきひこ
土屋　明彦　教　頭

担当教科　地歴公民

部 活 動　野球

おおもも　じゅん
大桃　淳　教務部主任　兼芸術科主任

担当教科　英語

部 活 動　書道

おおもり　やすかつ
大森　康勝　1学年主任

担当教科　国語

部 活 動　ラグビー

こいずみ　こうた
小泉　宏太　1－1

担当教科　国語

部 活 動　ダンス・チア

ひらかわ　さとし
平川　慧　1－2

担当教科　英語

部 活 動　硬式テニス

ひぐち　ひろな
樋口　弘奈　1－3

担当教科　理科

部 活 動　ダンス・チア

やまもと　しょうへい
山本　翔平　1－4　英語科主任

担当教科　英語

部 活 動　女子バレーボール

のむら　ともか
野村　朋栞　1－5

担当教科　保健体育

部 活 動　女子バスケットボール

みよし　たかひさ
三好　孝尚　1－6

担当教科　地歴公民

部 活 動　野球

みやがわ　ひろこ
宮川　浩子　1－7

担当教科　数学

部 活 動　家庭科

まつしま　のぶお
松嶋　暢夫　1－8　図書部主任

担当教科　地歴公民

部 活 動　陸上競技

おぐち　てつお
小口　哲生　1－9　保健衛生部主任

担当教科　保健体育

部 活 動　バドミントン

たに　まみ
谷　真美　1学年付

担当教科　保健体育

部 活 動　サッカー

そえだ　あつし
添田　敦　1学年付

担当教科　数学

うめだ　ゆうじ
梅田　祐司　2学年主任

担当教科　地歴公民

部 活 動　スキー　卓球

教　職　員　紹　介

令和元年度

専　　任

すがわら　ゆきこ
菅原 由紀子　2－1
生徒会指導部主任
担当教科　国語
部 活 動　音楽部

やまうち　わきこ
山内 和貴子　2－9
担当教科　国語
部 活 動　文芸
茶道・華道

やはた　けんと
八幡　健斗　2－2
担当教科　数学
部 活 動　体操同好会
サッカー

やました　ゆういちろう
山下 雄一郎　2－10
担当教科　英語
部 活 動　ソフトテニス

にしじま　やすあき
西島　泰明　2－3
広報部主任
担当教科　英語
部 活 動　写真

へんみ　かずや
辺見　和也
生活指導部主任
2学年付
担当教科　数学
部 活 動　サッカー
空手道部

おおはた　まさと
大畑　真人　2－4
数学科主任
担当教科　数学
部 活 動　水泳

こみね　ひろよし
小峰　浩義　2学年付
担当教科　国語

あらい　たかふみ
新井　孝文　2－5
理科主任
担当教科　理科
部 活 動　男子バスケットボール

ながしま　さわ
長島　澤　3学年主任
担当教科　国語
部 活 動　バドミントン

さいとう　おさむ
齋藤　理　2－6
担当教科　保健体育
部 活 動　男子バレーボール

ひらの　まきこ
平野 真紀子　3－1
担当教科　英語
部 活 動　卓球

こばやし　やすかず
小林　泰一　2－7
担当教科　英語
部 活 動　美術

くろかわ　ゆうき
黒川　雄樹　3－2
担当教科　数学
部 活 動　吹奏楽

さいとう　だいき
齋藤　大樹　2－8
担当教科　保健体育
部 活 動　剣道

わたなべ　ようすけ
渡邉　陽介　3－3
担当教科　理科
部 活 動　自然科学部

教　職　員　紹　介

令和元年度

専　　任

高木（たかぎ）　宏（ひろし）　3－4
担当教科　数学
部 活 動　硬式テニス

金田（かねだ）　真幸（まさゆき）　3－5
地歴公民科主任
担当教科　地歴公民
部 活 動　ラグビー

後藤（ごとう）　聡志（さとし）　3－6
保健体育科主任
担当教科　保健体育
部 活 動　サッカー

伊藤（いとう）　悠（はるか）　3－7
担当教科　英語
部 活 動　ソフトテニス

阿部（あべ）　栄祐（えいすけ）　3－8
国語科主任
担当教科　国語
部 活 動　ハンドボール

金箱（かねはこ）　信（まこと）　3－9
担当教科　地歴公民
部 活 動　吹奏楽

中川（なかがわ）　正基（まさもと）
進路指導部主任
兼家庭科主任
3学年付
担当教科　数学
部 活 動　ハンドボール

上田（うえだ）　彩（あや）
養護教諭

非　常　勤

浅野（あさの）　彩香（あやか）
担当教科　芸術（音楽）

安藤（あんどう）　涼（りょう）
担当教科　地歴公民

飯高（いいだか）　望（のぞむ）
担当教科　数学

石川（いしかわ）　楠緒子（なおこ）
担当教科　国語

一ノ瀬（いちのせ）　貴大（たかひろ）
担当教科　数学
部 活 動　男子バスケットボール

井上（いのうえ）　徳也（とくや）
担当教科　理科

膽吹（いぶき）　恵子（けいこ）
担当教科　家庭

奥秋（おくあき）　真美香（まみか）
担当教科　英語

教　職　員　紹　介

令和元年度

非　常　勤

杵渕　由香（きねぶち　ゆか）

担当教科　国語

菅井　祥大（すがい　よしひろ）

担当教科　保健体育

部 活 動　サッカー

國澤　昌史（くにさわ　まさし）

担当教科　英語

髙橋　信博（たかはし　のぶひろ）

担当教科　保健体育

桑田　征人（くわた　ゆきと）

担当教科　芸術(書道)

部 活 動　書道

竹田　佳昭（たけだ　よしあき）

担当教科　地歴公民

小平　資（こだいら　たすく）

担当教科　数学

田中　哲也（たなか　てつや）

担当教科　英語

後藤　明仁（ごとう　あきひと）

担当教科　地歴公民

千葉　聖来（ちば　せいら）

担当教科　保健体育

小畑　映理子（こばたけ　えりこ）

担当教科　理科

部 活 動　水泳

手塚　ロンダ　リン（てづか）

担当教科　英語

近藤　路子（こんどう　みちこ）

担当教科　英語

中井　貴則（なかい　たかのり）

担当教科　英語

ジャドソン・スミス

担当教科　英語

長沢　憲一（ながさわ　けんいち）

担当教科　国語

教　職　員　紹　介

令和元年度

非　常　勤

橋本（はしもと）　拓（たく）
担当教科　情報
部 活 動　スキー

秦（はた）　伸也（しんや）
担当教科　地歴公民

東澤（ひがしざわ）　早希（さき）
担当教科　芸術（美術）
部 活 動　美術

細田（ほそだ）　路子（みちこ）
担当教科　理科

三輪（みわ）　亮子（あきこ）
担当教科　数学

安岡（やすおか）　拓也（たくや）
担当教科　理科

山本（やまもと）　康雄（やすお）
担当教科　芸術（音楽）

渡邉（わたなべ）　由真（ゆうま）
担当教科　地歴公民

専　任　職　員

大熊（おおくま）　智之（ともゆき）
事務長

飯塚（いいづか）　和一郎（かずいちろう）
経理長

坂田（さかた）　炎（ほのお）
特任課長

市野（いちの）　祐輔（ゆうすけ）
会計係特任課長補佐

水越（みずこし）　ゆかり
庶務係主任

高橋（たかはし）　克徳（かつのり）
管財係

真鍋（まなべ）　尚貴（なおき）
庶務係

黒田（くろだ）　ゆり枝（え）
会計係

教　職　員　紹　介

令和元年度

臨　時　職　員

嶋崎（しまざき）　由喜江（ゆきえ）

庶務係・図書係

長田（おさだ）　梓（あずさ）

養護教諭

荒井（あらい）　和夫（かずお）

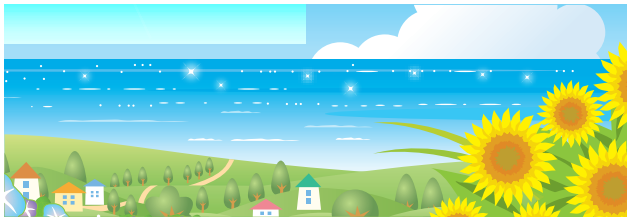
管財係

山岸（やまぎし）　真由美（まゆみ）

図書係

関本（せきもと）　麻莉（まり）

会計係



球技大会　4月25日

1年男女　ドッジボール

球技大会　4月25日

2年男子　バレーボール

2年女子　キックベース

3年男子　サッカー

3年女子　バスケットボール

平成30年度卒業謝恩会を振り返って　卒業謝恩会実行委員長　髙橋 佐知子

春の門出にふさわしい暖かな日差しの平成31年3月2日(土)、我が子たちが無事卒業するのを見届けた後、平成最後の卒業謝恩会が総勢130名で開会されました。

当日は、予餞会の為に3年の先生方が作られたムービーと修学旅行記の上映で笑いに包まれ、また先生方から生徒への思いや保護者への労いの言葉を頂き、涙を流す出席者も多数おりました。

保護者からは諸先生方へ3年間の感謝をお伝えし、また生徒達のこれまでの成長や未来への期待などを語り合うことができ、終始和やかで有意義な時間が過ごせたことと思います。

尚、開催に際しまして多数の方々のご協力を賜りましたことを、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。有難うございました。

令和元年度後援会研修会報告

研修部会長　小山　成美

本年度の後援会研修会では、日本大学文理学部の研修会を令和元年６月15日（土）に実施いたしました。

当日は、あいにくの雨の中、奥秋校長先生をはじめ、土屋教頭、大桃教務部主任、大熊事務長、飯塚経理長及び中島顧問、後援会役員、委員の総勢82名で2台の貸切りバスにて向かいました。

最初に写真撮影をし、その後本館2階の会議室にて挨拶、紹介、学部説明、入試制度、教職センターの概要、就職状況について、詳しく説明していただきました。文理の融合の学びや、人と人との関わりを大切にし、親切でアットホームな学部だという貴重なお話を聞くことができました。その後、明誠高校出身の学生３名から文理学部の志望動機や大学生活、高校生へのアドバイスなど、分かりやすく親近感のあるお話を聞くことができ、とても楽しい時間を過ごすことができました。

昼食は、キャンパス内食堂にて普段の学食のカレーやその日だけの特別メニューをビュッフェ形式にしていただき、食堂体験もできました。学生３名も同席し、そこでも沢山お話を聞くことができました。

午後は、大学関係者、学生２名も同行し３つのグループに分かれて、施設見学を行いました。雨の降る中でしたが、世田谷キャンパス内を歩き2018年夏に完成したみどり豊かな中庭や、他の同僚大学の蔵書数を優に超える92万冊を所蔵する図書館など様々な施設を見学しました。

日本大学文理学部は理系分野と文系分野が学べ、アットホームな総合学部として恵まれた環境と、充実した大学生活を送れるようにしたいという先生たちの想いが伝わり、とても良い学部だと感動いたしました。

研修会終了後は、八王子駅にて解散後意見交換兼反省会を行いました。先生方や参加者の皆さんと文理学部や、進路についてのお話などを交わし、とても有意義な時間を過ごすことができました。また、そこで得たご意見や研修会での反省をもとに、来年度の研修会はさらに良いものにしていきたいと考えております。

沢山のご参加、ご協力ありがとうございました。

誠　　祭　　6月22日～23日

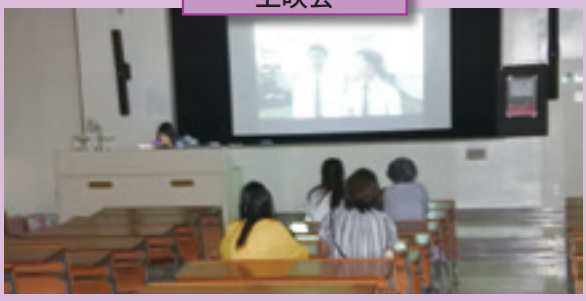
壁画・オープニングセレモニー

ビンゴ大会

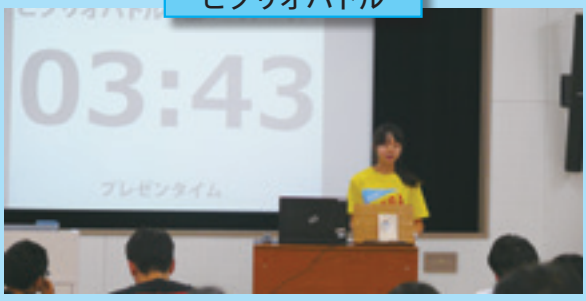
カラオケ大会（決勝）

VR体験

上映会



ビブリオバトル



誠　　祭　　6月22日～23日

校内展示　1年

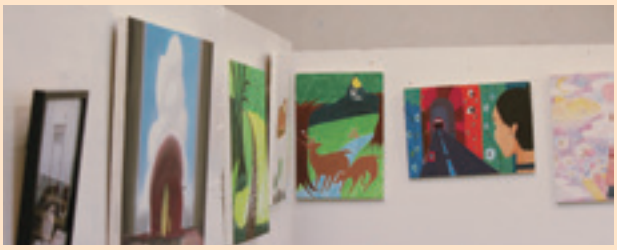
校内展示　3年

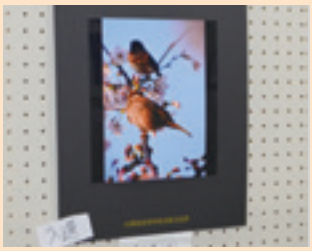
校内展示　2年

中夜祭

誠　　祭　　6月22日～23日

部活動





芸術選択

本部展示

日大明誠フェスティバル2019　6月25日

日大明誠フェスティバル2019　6月25日

誠祭バザー・お茶処を終えて　　バザー実行委員長　奈良　智昭

今年度の誠祭は 6 月 22 日、23 日に開催されました。誠祭前日には汗を流しながらのバザー品の値付け、テントの設営、お茶処の設置等を行いました。バザー品も 1200 品以上ご提供いただきました。そして誠祭両日にも多くの後援会役員、委員の皆様にお手伝い頂きました。延べ総人数 180 名のたくさんの方々の参加により、無事終了することが出来ました。お疲れ様でした。

梅雨の真っただ中での開催で雨模様でしたが、大勢の保護者の皆様や地元上野原の方々にお越しいただきバザー品も大盛況、お茶処では、生徒の皆さんがジュースを何杯もおかわりする姿が印象的で大人気でした。2 日間とも人の波が絶えることがありませんでした。バザーやお茶処に立ち寄っていただきました保護者の皆様、地元の皆様には感謝いたします。ありがとうございました。売り上げに関しましては、2 月に開催予定である恒例の「強歩大会」で生徒の皆さんへ還元したいと思います。

最後に、短い募集期間にもかかわらず、沢山のバザー用品の提供にご協力いただきました後援会の皆様、野球部・サッカー部の保護者会、後援会 OB、教職員の皆様にこの場をお借りしてお礼を申し上げます。

後援会からのお知らせ

謝恩会のお知らせ

毎年、卒業式終了後に後援会主催の謝恩会を開催しております。本年度は3月1日（日）になります。お世話になった教職員の方々に感謝の気持ちを伝える場となっておりますので3年生保護者の皆さま方、ぜひご参加下さい。

お知らせ

今年度も日大明誠高校において講演会を実施することになりました。詳しい内容については別途ご連絡させていただきます。

実施予定日：9月7日（土）

あとがき

新しいメンバーをむかえ、広報活動がスタートしました。広報「さくら」108号はいかがでしょうか？様々な学校の様子や子供達の様子を伝えられるよう努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

（広報部員一同）